

令和6年3月7日（木）
健康福祉局新型コロナウイルス感
染症対策部感染症対策室
担当：志水・丸山
電話：972-2631

麻しん（はしか）患者の発生について

令和6年3月6日（水）、東大阪市保健所から名古屋市保健所に、東大阪市管内で発生した麻しん患者との接触者が名古屋市内にいるため、健康観察等対応するよう依頼がありました。対象者について名古屋市衛生研究所で遺伝子検査を実施したところ、3月7日（木）に麻しん陽性であることが判明しました。

その後、本市が患者の疫学調査を実施し、下記の内容を把握しました。

本公表は、当該患者と接触した方が麻しんに感染している可能性があるために、広く情報提供するものです。

1 患者Aについて（※ワクチン接種歴及び行動等は、疫学調査時の患者自己申告に基づくものです。）

(1) 概要

20代女性 市内在住 ワクチン接種歴なし

(2) 行動等

2月23日（金）～24日（土）	3月1日に大阪府公表の麻しん患者と同じ航空機に搭乗
3月2日（土）	鶴舞駅12:21発、金山駅12:23着のJR中央線を利用 19時頃まで屋外でアルバイト勤務（中区） 19時から21時頃まで飲食店A（中区）で食事 21時頃金山駅発、鶴舞駅着のJR中央線を利用
3月3日（日）	発熱出現
3月4日（月）	倦怠感あり
3月5日（火）	一時解熱したため、14時から15時30分頃、学習塾A（東区） でアルバイト勤務
3月6日（水）	再び発熱出現。医療機関A（中区）を午前と午後を受診
3月7日（木）	発疹出現 名古屋市衛生研究所での遺伝子検査の結果、麻しん陽性と判定

2 患者Bについて（※ワクチン接種歴及び行動等は、疫学調査時の患者自己申告に基づくものです。）

（1）概要

20代女性 市内在住 ワクチン接種歴なし

（2）行動等

2月23日(金)～24日(土) 3月1日に大阪府公表の麻しん患者と同じ航空機に搭乗
3月4日(月) 22時30分から24時頃、その他の公衆浴場施設A（中川区）を利用
3月5日(火) 発熱出現
14時頃から19時30分頃、学習塾A（東区）でアルバイト勤務
3月6日(水) 医療機関A（中区）を午前と午後を受診
3月7日(木) 発疹出現
名古屋市衛生研究所での遺伝子検査の結果、麻しん陽性と判定

3 麻しん（はしか）について

感染すると、10日から12日程度の潜伏期間を経て、**38℃前後の発熱**が2～4日続き、咳や鼻水といった**風邪のような症状**が出ます。その後、**高熱**（多くは39℃以上）が出るとともに、**発疹**が出現します。症状は7～10日で回復します。

空気感染、飛沫感染、接触感染によりヒトからヒトに感染します。感染力は非常に強く、感染する期間は発症の1日前から解熱後3日頃までとされています。免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ100%発症すると言われています。

4 注意喚起

- ・麻しん（はしか）を疑う高熱と発疹の症状が現れた場合は、事前に医療機関に連絡し、麻しん（はしか）を疑う旨を伝え、医療機関の指示に従い早急を受診していただくことが大切です。また、受診の際は、周囲に感染を広げないよう公共交通機関の利用は避けましょう。
- ・麻しんは手洗い、マスクのみで予防はできず、予防接種が最も有効な予防法です。1歳（第1期）と小学校入学前年度（第2期）に、MRワクチンの定期予防接種を忘れずに実施することが重要です。定期接種の対象者だけでなく、医療・教育関係者や海外渡航を計画している方、麻しんの罹患歴がなく、2回の予防接種歴が明らかでない方は予防接種を検討してください。

5 参考

今回の麻しん患者の発生で、令和6年の報告数は本市内では1、2例目（愛知県内では1、2例目）になります。

報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護や人権尊重等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。